

2022年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
デザイン実習 2A											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	演習	時間数	60	単位	2
担当教員	永岡真依			実務 経験	有	職種	クラフト作家				
授業概要											
課題を通じて幅広くプロダクトデザインの知識と技術を学ぶ。											
到達目標											
課題製作を通じて、知識、技術の定着を図ることを目的としている。①制作を通じて、プロダクトデザイン全般のワークフローを前提とした知識を確認する。②制作プロセスにおいて、教員、学生間でコミュニケーションをとりながら表現をまとめる。③制作に関わる相手（実習では教員、学生）に対して、明確に説明・伝達できるスキルを習得する。											
授業方法											
個人ワーク主体とする。クラス＝目標を共にする仲間という認識をもって発案、制作相談、検証、発表、評価を行う。主体的に授業に参加することで自律した、いちデザイナーとしての意識を高め、集中した制作と円滑なコミュニケーションができる授業を展開する。											
成績評価方法											
課題技術40%課題の表現技術を総合的に評価する。課題内容40%課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する。プレゼンテーション10% 課題の発表技術、内容について評価する。平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
履修上の注意											
遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。やむを得ず体調不良等で欠席した場合は、翌日に自発的に資料を教員室まで取りに来ること。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。課題は締切厳守。全ての課題を提出で合格とする。授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることが出来ない。											
教科書教材											
課題毎に資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス										
第2回	傘立てのデザイン①										
第3回	傘立てのデザイン②										

2022年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
デザイン実習 2A	
第4回	傘立てのデザイン③
第5回	傘立てのデザイン④
第6回	傘立てのデザイン⑤
第7回	傘立てのデザイン⑥
第8回	傘立てのデザイン プレゼンテーション・講評
第9回	テープカッターデザイン①
第10回	テープカッターデザイン②
第11回	テープカッターデザイン③
第12回	テープカッターデザイン④
第13回	テープカッターデザイン⑤
第14回	テープカッターデザイン⑥
第15回	テープカッターデザイン プレゼンテーション・講評